

にいがた



市の人口(6月末現在)

人口 472,729 人
男 229,589 人
女 243,140 人
世帯数 157,450 世帯

発行日 毎週日曜日 発行所 新潟市役所 〒951 西横通6-886

編集 企画部広報課 印刷 印刷第一印刷所

松海が丘—上新栄町間開通

伸びる海岸バイパス

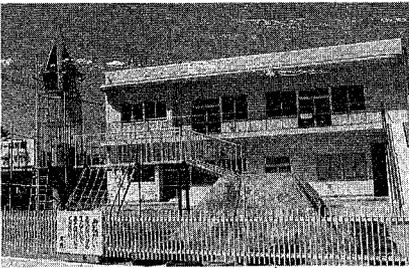
今年に入り 1,600mが完成



国道402号バイパス(通称海岸バイパス)の松海が丘上新栄町間、暫定二車線、五百五十mの開通式が七月十八日、若杉市長や地元住民ら約二百人が参加して行われ、式に専ら。



国道402号バイパス(通称海岸バイパス)の松海が丘上新栄町間、暫定二車線、五百五十mの開通式が七月十八日、若杉市長や地元住民ら約二百人が参加して行われ、式に専ら。



「まるでお城みたい!」園児たちの評判もとってもいい、まっ白に塗られた新ロータリー保育園



祝竣工式
新しい保育園の完成を祝って園児、保母らで、やかに記念写真

ロータリー保育園で喜びの完成式

市立ロータリー保育園(下所)一石沢順子園長で、七月十五日に新園舎の完成式が行われ、若杉市長、父母、地元自治会など関係者が出席して完成を祝いました。

二人にも増加したことに對するため行われました。総工費は一億九千万円。六月十二日九月から工事が始まり、鉄骨コンクリート二階建て、四つの保育室・遊戯室・乳児室・調理室・事務室からなる延べ床面積八百四十平方メートルの施設となりました。

「広報テレビ番組」
7月31日(日) 新潟市政ニュース(NST午前8時5分~10分)「自転車事故に気を付けよう」にいがた子どもの広場(N T 21午前10時55分~11時)「大淵小学校・新しいプールが完成」

8月7日(日) さわやか新潟(BSN午前8時15分~10分)「水族館で楽しいな」新潟市政ニュース(NST午前8時5分~10分)「20世紀イタリイ具象彫刻展」にいがた子どもの広場(N T 21午前10時55分~11時)「スポーツと音楽が盛んな東山野山小学校」

- 市役所・教育委員会...228-1000
体 育 課...229-6633
野球場 テニスコートの申し込み...226-8111
火災の場所を知りたい...224-1111
市民病院...241-5151
東 芸 セ ン タ...286-1034
康 保 健 所...243-6311
石山地区保健センター...286-4450
鳥屋野地区保健センター...285-2373
北地区保健センター...259-7332
西 保 健 所...266-5171
西地区保健センター...262-3405
坂井輪地区保健センター...260-3255
市医師会休日急病センター...231-4135
県歯科医師会休日歯科診療センター...283-3030
水 道 局...266-9311

原爆死没者の慰霊と平和祈念に黙とうを

今年に原爆被爆四十二周年にあたり、八月六日原爆投下時刻午前八時十五分に、長崎市の原爆死没者の慰霊と平和祈念に黙とうを、新潟市民の皆さんも黙とうをささげられるようお願いします。

労働基本調査に協力ください

市では、常用労働者五人以上の企業など市内約六千四百社を対象として、七月十四日現在で労働条件等の実態調査を行います。

石山住宅新築 入居者を募集

家賃 三万円
入居日 九月一日、同五日
募集期間 八月一日、同五日
問い合わせ 住宅課(公談) 45番へ

私の思い出 僕の夢

太平洋戦争も日ごとに激しくなつた昭和十七、八年ころ、物資不足となり、配給となり、食料品の米に始まり、衣料品もほかに欲しがりません。勝つまでは」の標語もでき、勝利を信じて我慢しました。しかし、一つ我慢のできなかつた、市に合併して

海洋レジャー行事相談室

ヨットレース・サーフボード大会と海洋レジャー行事についての相談を受け付けています。
相談先 新潟海上保安部 海洋レジャー行事相談室
電話 244-11004
午前8時半~午後5時半

新潟バイパス(紫竹山IC-海老ヶ淵IC間) 舗装工事による交通規制

①夜間(21:00~6:00)2車線規制
8月3日~12日、8月20日~9月25日
②昼間(9:00~13:00)1車線規制
8月20日~10月25日
問い合わせ 建設部新潟国道工事事務所(☎247-6151)へ

「村民から市民へ」

須貝 ノブさん
なることを願っていました。そうすれば配給物は市並みになると思えていたのです。幸い、昭和十八年に大形村、石山村、鳥屋野村が合併して市に合併になりました。その時の喜びの第一は配給物が市並みになるということでした。市並みにすぐなつたかどうかは今よく覚えていませんが、市制百年の間には、このようなこともあったのだと、今つくづく思い出しています。一度と再び、こんな喜び方はないとは思っています。(川岸町2在住、64歳)

